

## 交通事故削減目標値の設定について

今後10年間で確実に事故削減を実現するためには、関係者が共通の目標のもとで一丸となって安全対策に取り組む事が必要である。

このため、本年3月に示された「事業用自動車総合安全プラン2009」の新たな交通事故削減目標を踏まえ、「北海道地域事業用自動車安全対策会議」の「交通事故削減目標」次のとおり設定する。

### 【交通事故削減目標】

10年間で死者数を半減する。

(平成20年の各業態別死者数

- ・ バス(乗合及び貸切)0人を10年後も0人にする。
- ・ ハイ・タク3人を10年後に1人にする。(削減率:66.7%)
- ・ トラック16人を10年後に8人にする。(削減率:50.0%)

また、中間の5年後に死者数を次の人数に減らす。

(平成20年の各業態別死者数

- ・ バス(乗合及び貸切)0人を5年後も0人にする。
- ・ ハイ・タク3人を5年後に2人にする。(削減率:33.3%)
- ・ トラック16人を10年後に12人にする。(削減率:25.0%)

10年で人身事故を件数を半減する。

(平成20年の各業態别人身事故件数

- ・ バス(乗合及び貸切)138件を10年後に65件にする。(削減率:52.9%)
- ・ ハイ・タク1,043件を10年後に500件にする。(削減率:52.1%)
- ・ トラック900件を10年後に450件にする。(削減率:50.0%)

また、中間の5年後に人身事故件数を次の件数に減らす。

(平成20年の各業態别人身事故件数

- ・ バス(乗合及び貸切)138件を5年後に100件にする。(削減率:27.5%)
- ・ ハイ・タク1,043件を5年後に750件にする。(削減率:28.1%)
- ・ トラック900件を5年後に650件にする。(削減率:27.8%)

飲酒運転ゼロを目指す。

(参考:削減目標値の算出案の根拠は、政府削減目標値に使用されている下記の減少率による)

政府目標値の10年後に死者数を半減するには、

10年後の削減率は、 $263 \div 513 = 51.3\%$

5年後の削減率は、 $133 \div 513 = 25.9\%$

政府目標値の10年後に人身事故件数を半減するには、

10年後の削減率は、 $26,295 \div 56,295 = 46.7\%$

5年後の削減率は、 $13,295 \div 56,295 = 23.6\%$